平成２６年度　校内支援体制に関するアンケート

|  |  |
| --- | --- |
| 学　 校 　名 | 立 |
| 氏　　　 名 |  |
| 主な校務分掌 |  |

今年度、校内支援体制研修の受講者として校内での実践に取り組まれましたが、その実践が各学校の校内支援体制の充実・強化に対し、どのような点で効果を及ぼしたのかを知りたいと思いますので、アンケートにご協力ください。平成２７年１月末日現在の状況について、管理職の先生とご相談の上、ご回答ください。

【回答について】

児童生徒支援にかかわる校内の状況について、**（　　　）**内にある回答より選んで○をつけてください。さらに、研修開始日（６月１０日）と現在（１月末日）とを比較して、校内支援体制研修における校内の実践をきっかけに、変容が見られたと思われる項目については

|  |
| --- |
|  |

に○をつけてください。

　なお、ご回答いただいたアンケートの結果につきましては、学校名や氏名が特定されない形で集計し、３月中に各受講者に還元させていただきますので、今後の取組の参考にしてください。センターといたしましても、今後の研修内容に反映させていきたいと考えています。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **あてはまる 　　　　 　ややあてはまる　 　 　あまりあてはまらない　　全くあてはまらない**  　 　 ４ 　　　 　３ 　　　 　２　 　　１ | | | | |
|  |  |  |  |  |
|  | | | | |

研修における校内の実践をきっかけに、変容が見られたと思われる項目には、○をつけてください

**Ⅰ　組織・体制にかかわること**

問１　児童生徒指導、教育相談、特別支援教育の担当者の連携が図られている。

|  |  |
| --- | --- |
| **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問２　支援が必要な児童生徒の指導に関することについて、管理職へ積極的に報告

|  |  |
| --- | --- |
| ・連絡・相談をしている。　　　　　　 **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問３　支援が必要な児童生徒の情報が集まる校内の窓口（係）が明確になっている。

|  |  |
| --- | --- |
| **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問４　支援が必要な児童生徒への指導を、他の児童生徒への指導にも反映させている。

|  |  |
| --- | --- |
| **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問５　教職員間で日頃から児童生徒に関する話題が多い。

|  |  |
| --- | --- |
| **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問６　必要に応じて関係機関との連携が行われている。

|  |  |
| --- | --- |
| **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問７　児童生徒への支援から見える学校全体の課題について話し合う機会がある。

|  |  |
| --- | --- |
| **（ ４　３　２　１ ）** |  |

**Ⅱ　支援が必要な児童生徒の指導に関わること**

　　問８　個別の支援チーム（課題を抱える児童生徒に対して支援を実施する先生方のチーム）

|  |  |
| --- | --- |
| の話合いでは、指導目標を立てている。 **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問９　個別の支援チームの話合いでは、支援が必要な児童生徒の指導内容・方法を具体的に

|  |  |
| --- | --- |
| 話し合っている。　　　　　　　　　　 **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問10　個別の支援チームの話合いでは、支援が必要な児童生徒の指導について、誰が何を

|  |  |
| --- | --- |
| するのか、役割分担を明確にしている。 **（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問11　個別の支援チームでは、児童生徒の指導の途中経過について、関係教職員に報告を

|  |  |
| --- | --- |
| している。　　　　　　　 　　　　　　**（ ４　３　２　１ ）** |  |

　　問12　個別の支援チームの話合いでは、支援が必要な児童生徒の指導について評価・改善

|  |  |
| --- | --- |
| を行っている。　　　　　　　　　　　 **（ ４　３　２　１ ）** |  |

**Ⅲ　その他**

　　問13　児童生徒の支援にかかわる校内研修を実施している。

|  |  |
| --- | --- |
| **（ している　 していない ）** |  |

　　問14　次年度の校内支援体制の構築に向けて、新たな取組を提案している。

**（ している　　していない ）**

　　　　　または、提案する予定がある。

**（ ある　　ない ）**

　　問15　組織的に児童生徒支援を進めるにあたって、推進者として校内組織を機能させる時に

　　　　　最も協力を得たいと思う役割の教員は誰ですか。１つ選んで番号に○をつけてくださ

　　　　　い。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（但し、担任、管理職は除く）

**１**教務主任 　　　　　**２**　学年主任　　　　**３**　児童指導主任・生徒指導主事　　　　　　　**４**　学習指導主任　　　　**５**　特別支援教育コーディネーター　　　**６**　養護教諭　　　　　　　**７**　教育相談係　　　　　**８**　その他（　　　　　　　　）

　　問16　研修第１日に配付した冊子（薄紫色）「学級・ホームルーム担任のための教育相談　特

　　　　　集２『校内支援体制構築のための手引き書～一人一人の児童生徒が生き生きと学校生

　　　　　活を送るための組織づくりＱ＆Ａ～』」を活用した。

**（ 活用した　　活用していない ）**

　　問17　校内支援体制研修において、特に参考になった内容の番号に○をつけて下さい。

**１**「児童生徒支援の考え方」

**２**　「コーディネーターの役割と資質」

**３**　「コンサルテーションの考え方・進め方」

**４**　「コーディネーションの考え方・進め方」

**５**　実践発表「校内支援体制の充実を目指して」

**６**　研究協議「校内における組織的対応の現状と課題」

|  |
| --- |
|  |

【提出方法について】

小学校、中学校は**郵送**、高等学校は**使送**で下記までご送付ください。

|  |
| --- |
| 提出先　　〒３２０－０００２  　　　　　 宇都宮市瓦谷町１０７０  　　　　　 栃木県総合教育センター　教育相談部　日向野　晃　宛  **提出期限　２月２０日（金）必着** |